

資料-4
滋賀県公共事業評価監視委員会
令和4年 2月 9日

「滋賀県における安全安心な 都市公園づくり【重点】(防災・安全)「その2」」 事後評価について

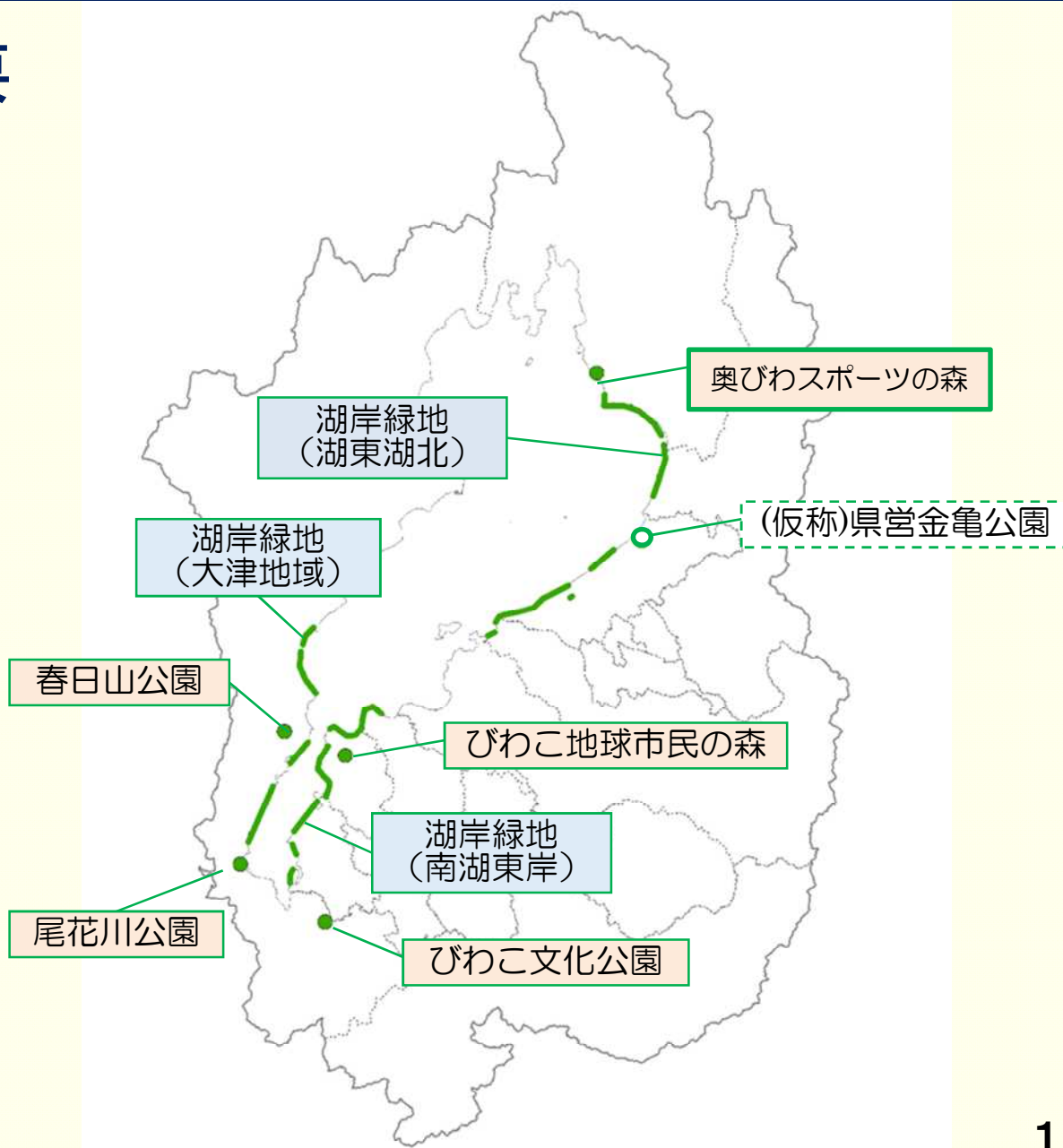


滋賀県土木交通部
都市計画課

1. はじめに

県営都市公園の概要

- 県営公園数 6公園
 - ・奥びわスポーツの森
 - ・春日山公園
 - ・びわこ地球市民の森
 - ・びわこ文化公園
 - ・尾花川公園
 - ・湖岸緑地
- ・(仮称)県営金亀公園(整備中)
- 管理面積 288.93ha
- すべての公園で指定管理者制度を導入
- 令和元年度利用者数 約336万人



1. はじめに

県営都市公園の整備について

- ①滋賀県における安全安心な都市公園づくり【重点】(防災・安全)「その2」
→広域的な防災拠点や避難所となる防災公園の整備
びわこ文化公園、金亀公園の整備

- ②滋賀県における安全安心な都市公園づくり(防災・安全)「その2」
→公園施設の長寿命化、防災や安全の確保に資する整備
奥びわスポーツの森、春日山公園の整備
長寿命化計画策定、長寿命化対策支援事業

2. 交付金制度



3. 滋賀県における安全・安心な都市公園づくり【重点】

◆計画の期間

平成29年度～令和3年度(5年間)

事業名	事業実施期間(年度)									
	計画の期間(年度)									
	H29	H30	R1 (H31)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
金亀公園 整備	—————→					- - - - -→		プレ大会	国スポ	
びわこ文化公園 整備	—————→									

◆計画の目標

県民が安全・安心して利用できる公園づくり

①大災害に備え防災公園を整備する

- ・ 広域陸上輸送拠点の整備
- ・ 緊急消防援助機能、避難・備蓄機能の整備

②金亀公園において、賑わいを創出する

- ・ 多様なレクリエーション機能を備え、利用促進を目指す

③びわこ文化公園において、賑わいを創出する

- ・ 美術館と連携し、利用促進を目指す

3. 滋賀県における安全・安心な都市公園づくり【重点】

計画の成果目標(定量的指標)

① 都市公園における広域陸上輸送拠点の増加面積

定量的指標の現況値および目標値

	H29年 (当初)	R元年末 (H31年末)	R3年末
目標値	0ha	0.1ha	4.1ha

② 都市公園における大会やイベント回数の増加率 (当初:38回/年)

定量的指標の現況値および目標値

	H29年 (当初)	R元年末 (H31年末)	R3年末
目標値	100% (38回/年)	—	130%

4. 事業対象公園

県営都市公園 位置図

奥びわスポーツの森

春日山公園

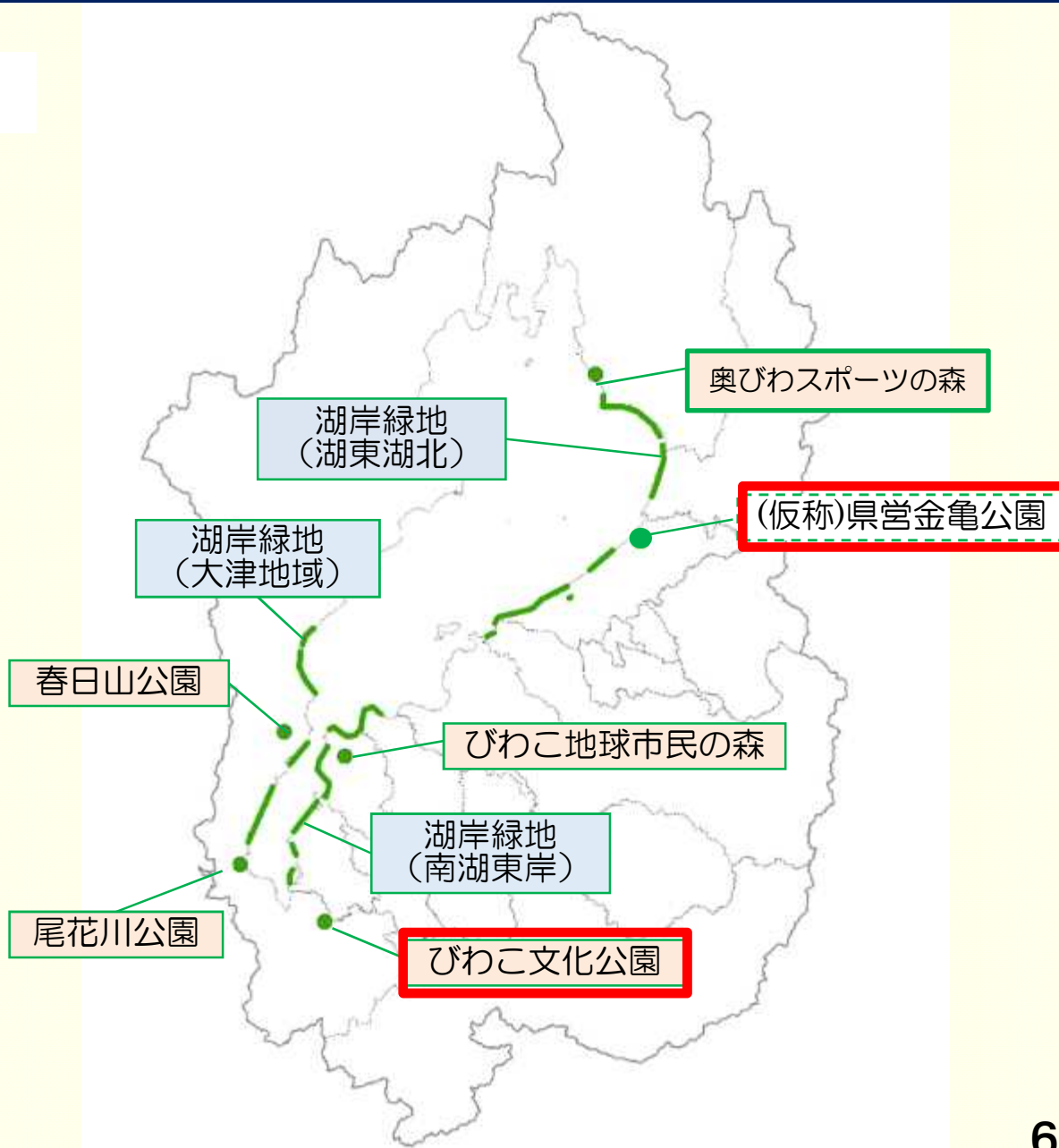
びわこ地球市民の森

びわこ文化公園

尾花川公園

湖岸緑地

(仮称)県営金亀公園



5. 防災機能を有する公園

◆滋賀県防災計画に位置付けられている県営都市公園

◇広域陸上輸送拠点

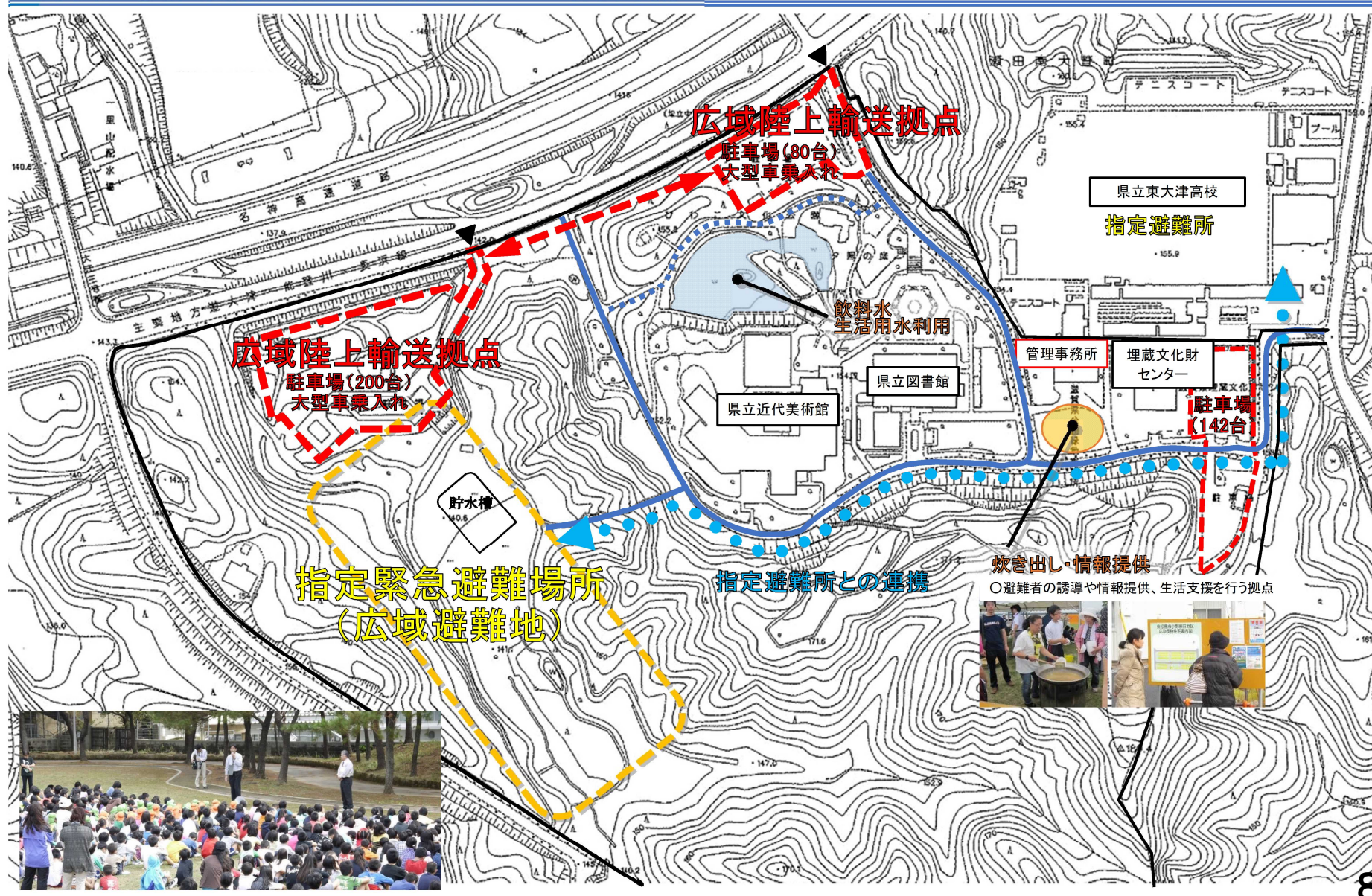
- ① びわこ文化公園(文化ゾーン)
- ② 奥びわスポーツの森
- ③ (仮称)県営金亀公園(彦根総合運動場)

◆上記のうち防災機能の強化改修を実施する公園

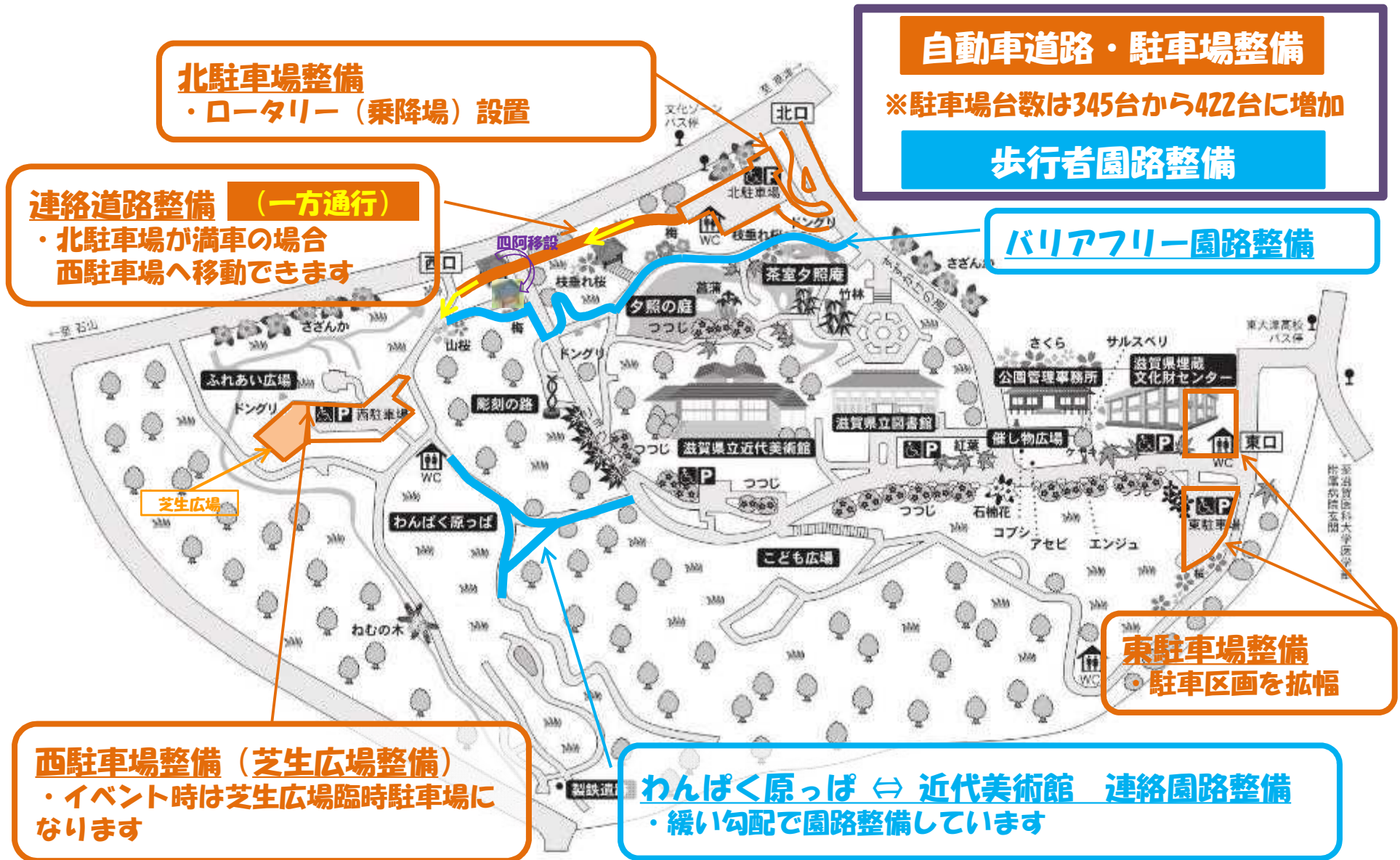
- ① びわこ文化公園(文化ゾーン)
- ③ (仮称)県営金亀公園(彦根総合運動場)

6. 整備効果の発現状況(びわこ文化公園)

びわこ文化公園 災害時対応ゾーニング計画



6. 整備効果の発現状況(びわこ文化公園)



6. 整備効果の発現状況(びわこ文化公園)



①北駐車場 入口

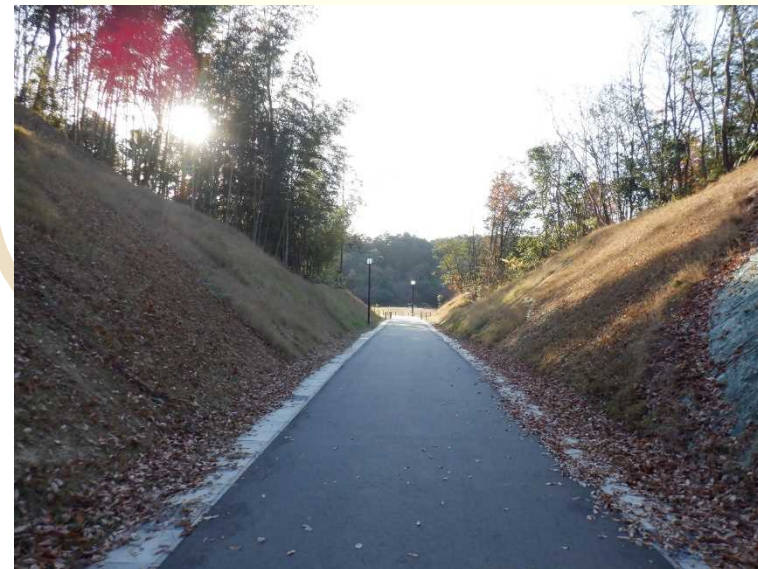


②連絡通路



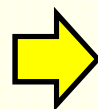
6. 整備効果の発現状況(びわこ文化公園)

②連絡園路の整備



①園路

整備前



整備後

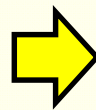


6. 整備効果の発現状況(びわこ文化公園)

西駐車場



整備前



整備後



6. 整備効果の発現状況(びわこ文化公園)



整備内容	整備効果	
	災害時	平常時
駐車場の拡幅	広域陸上輸送拠点としての活用エリアを確保	多くの利用者の受け入れが可能
連絡通路	緊急物資等の運搬経路の確保	駐車場間の車移動が可能
園路のバリアフリー化	多様な利用者の園内移動が円滑化	多様な利用者の園内移動が円滑化
連絡園路の整備	避難路の確保	エリア間の移動が容易

7. 整備効果の発現状況（（仮称）県営金亀公園）

- ・H26～29:基本計画・基本設計・実施設計
- ・H29～:既存施設撤去工事・公園整備工事（整備計画期間事業費:150億円）
- ・R7:国民スポーツ大会

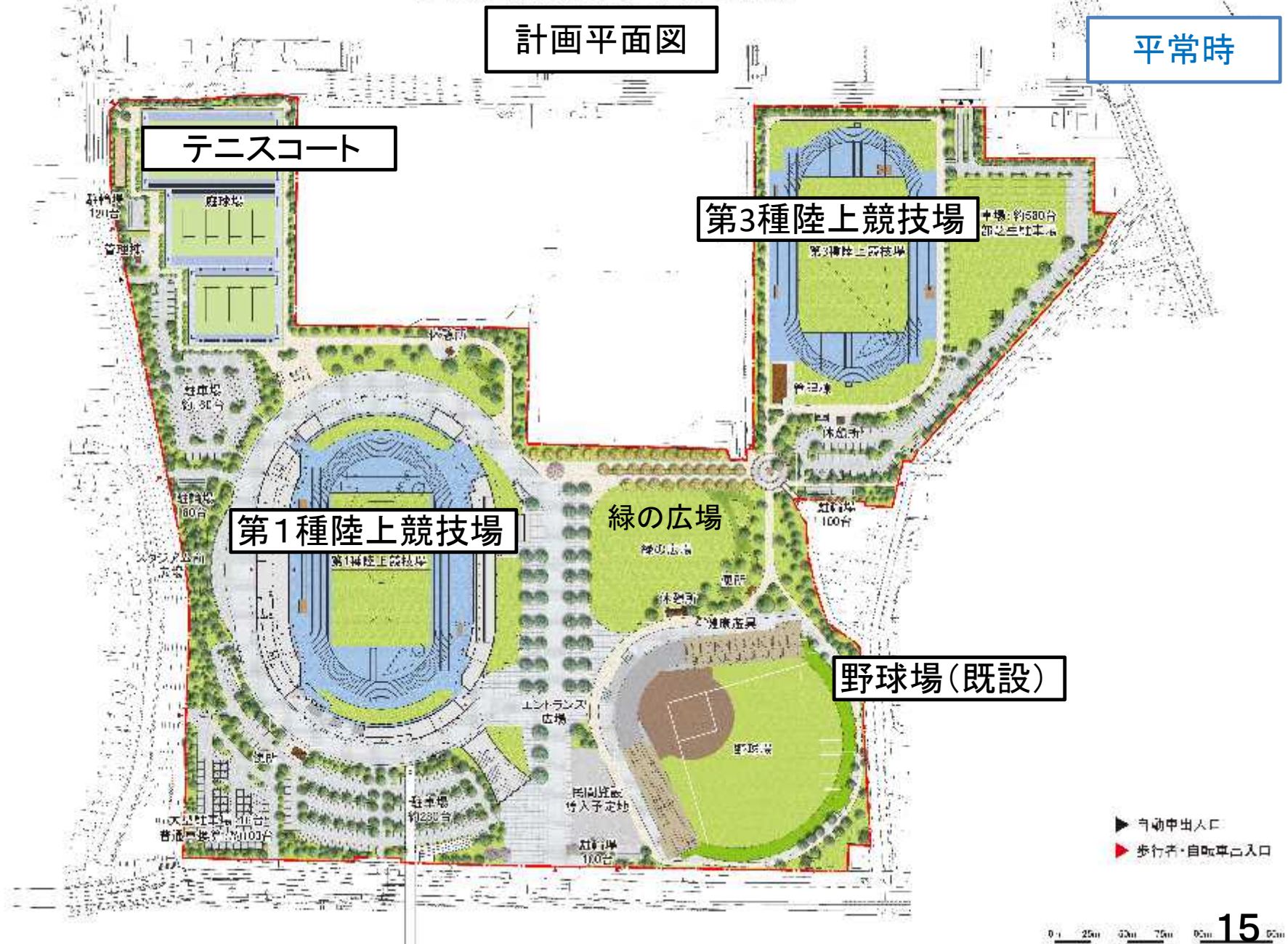


（仮称）県営金亀公園 および 金亀公園（彦根市・彦根城）

7. 整備効果の発現状況((仮称)県営金亀公園)

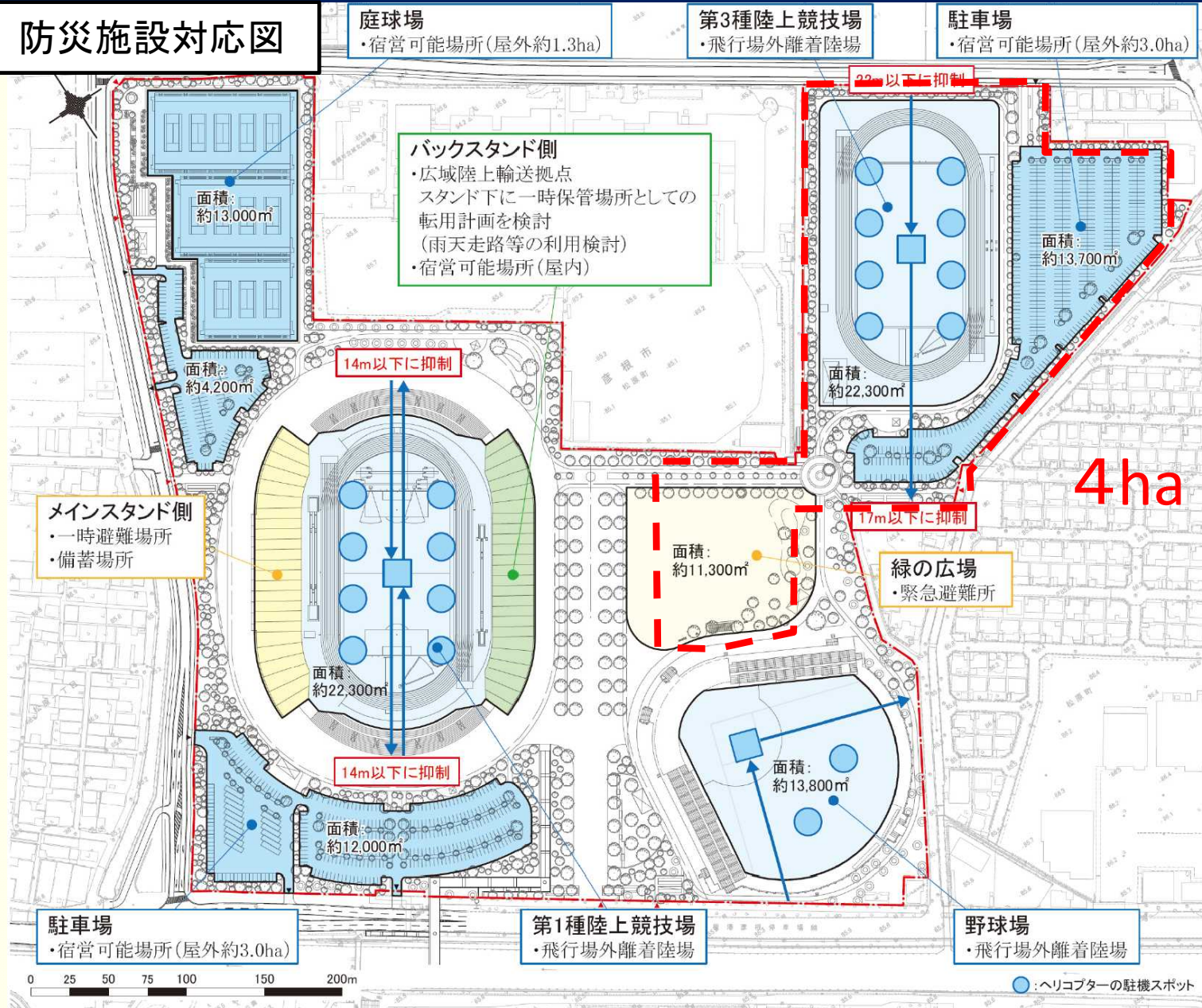
計画平面図

平常時



7. 整備効果の発現状況((仮称)県営金亀公園)

防災施設対応図



災害時

7. 整備効果の発現状況((仮称)県営金亀公園)

整備状況



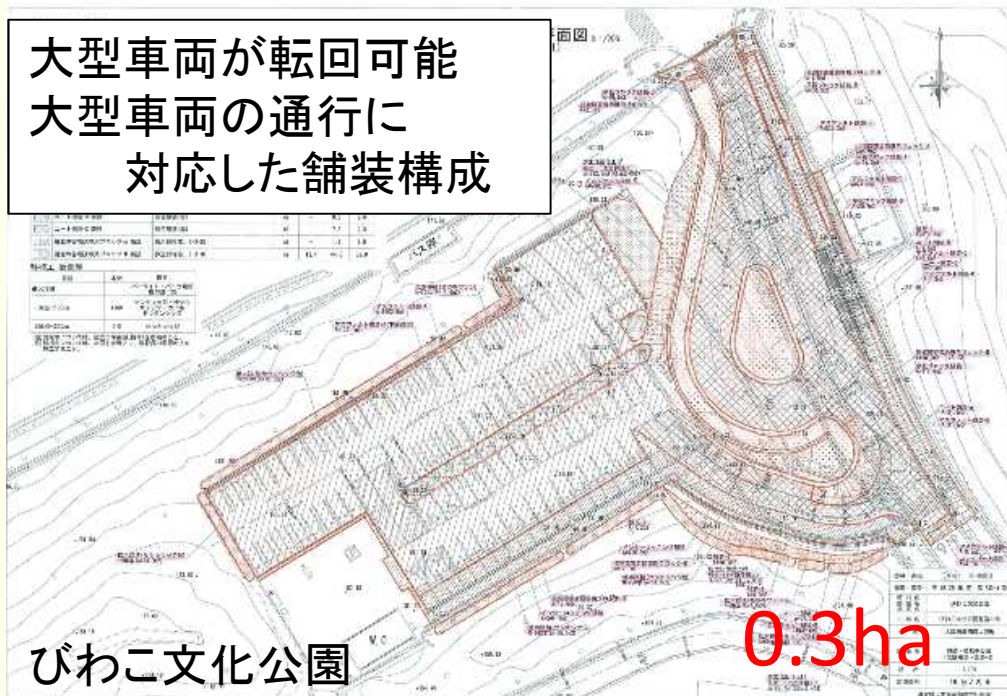
8. 定量的指標の達成状況(指標①)

① 都市公園における広域陸上輸送拠点の増加面積

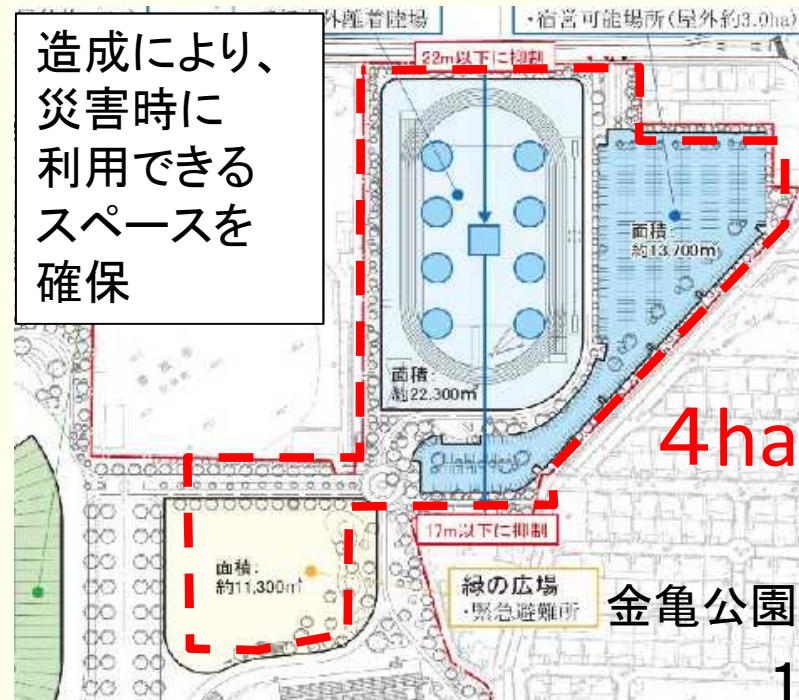
定量的指標の現況値および目標値

	H29年 (当初)	R元年末 (H31年末)	R3年末
目標値	0ha	0.1ha	4.1ha
実績値	0ha	0.3ha	4.3ha

大型車両が転回可能
大型車両の通行に
対応した舗装構成



造成により、
災害時に
利用できる
スペースを
確保



8. 定量的指標の達成状況(指標②)

②、③都市公園における大会やイベント回数の増加率

定量的指標の現況値および目標値

	H29年 (当初)	R元年末 (H31年末)	R3年末
目標値	100% (38回/年)	—	130%
実績値	100% (38回/年)	105% (40回/年)	137% (52回/年)



8. 定量的指標の達成状況(指標②)

②、③都市公園における大会やイベント回数の増加率



9. まとめ

◆事業の進捗状況

- びわこ文化公園 : 令和元年度完了
- 仮称: 県営金亀公園 : 整備工事中(令和7年度完了)

◆事業効果の発現状況

防災に関する整備により、災害時の陸上輸送拠点となるエリア、緊急物資の移動経路および避難経路が確保された。

また、平常時には公園利用者の利便性の向上、賑わいの創出につながった。

◆評価指標の目標値の実現状況

- 都市公園における陸上輸送拠点を整備
最終目標値 4.1haに対し、実績値4.3haで目標を達成。
- 都市公園における大会やイベント回数の増加
最終目標値 130%に対し、実績値137%の見込みで、目標を達成予定。

9. まとめ

◆ 今後の方針について

- ・災害時の物資輸送拠点である広域陸上輸送拠点となる防災公園の整備を引き続き、推進していく。
- ・また平常時においても、整備したものを有効に活用し、地域住民や利用者団体、ボランティア、民間事業者などと連携し、賑わいの溢れる都市公園にしていく。